

不審者増、最多ペース

瀬戸の小学校で対策教室



騒音測定器を付けたマイクに「助けてー」と叫ぶ
児童ら＝瀬戸市萩山台2丁目の市立萩山小学校

子どもにわいせつ目的で声をかけたり、つきまとったりする事案が、今年に入って8月までに、県内で55件発生し、過去最多のペースであることが県警の調べで分かった。瀬戸署は25日、瀬戸市立萩山小学校で、不審者に声をかけられたときの対応を学ぶ教室を開いた。

全校児童や保護者ら約170人が参加した。神戸市で小学1年生の女児が遺体

子どもの安全をどう守るか
関心が高まっている。この
日の教室では、不審者役の
署員が「お母さんが事故に
あったから一緒に病院に行
こう」などと子どもに声を
かける場面を再現。知らな
い人については行かず、大
声や防犯ブザーで助けを呼

ぶことを約束した。
助けを呼ぶ訓練として
「大声コンテスト」も開
催。2人1組でマイクに向
かい、「助けてー!!」と叫
んだ。3年生の竹内空くん
(9)は「これで不審者が現
れても、大声を出せそう」
と話した。

県警によると、声かけ事
案は統計を取り始めた20
09年以降、年々増えてお
り、昨年は803件。下校
時や遊んでいる時に1人で
いると被害に遭いやすく、
時間帯は午後2時～同6時
に集中しているという。

(浅野直樹)

名古屋

名駅笹島
予約01
名古屋